

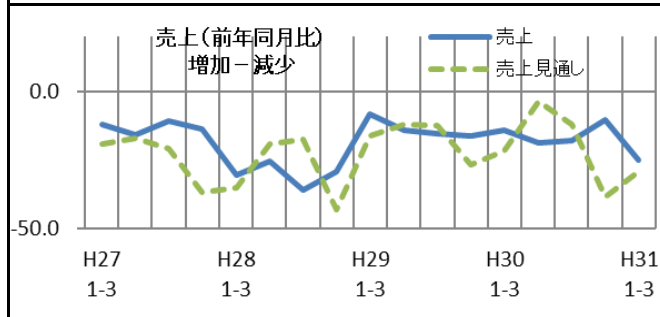
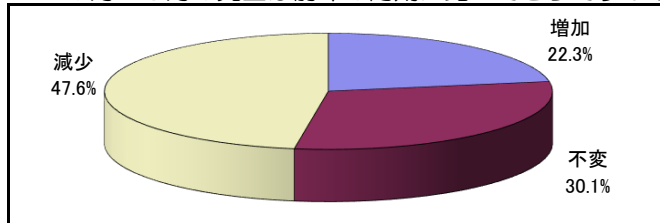
十日町商工会議所 企業景況調査集計結果（平成31年1月～3月）

当会議所では、地域の景況を把握するため、当所役員、議員事業所などを対象に定期的に調査を実施しています。

調査件数	回答数	回答率
123	103	83.7%

1. 売上について

・1月～3月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

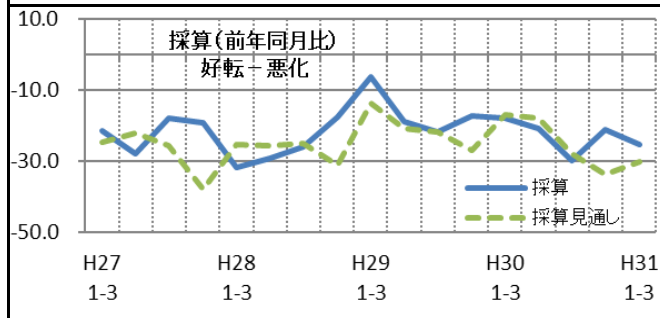
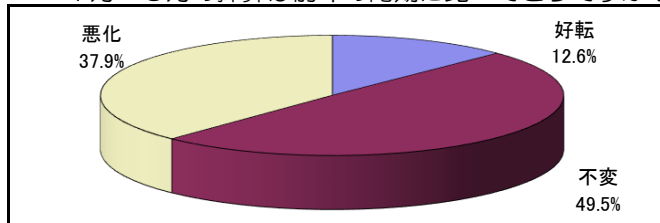


	増加	不変	減少	D I	前期D I	見通しD I	前期見通しD I
	%	%	%				
建設業	11.5%	19.3%	69.2%	△ 57.7	△ 24.0	△ 26.9	△ 48.0
製造業	23.0%	38.5%	38.5%	△ 15.5	△ 8.3	△ 38.5	△ 25.0
卸・小売業	32.0%	32.0%	36.0%	△ 4.0	△ 8.0	△ 28.0	△ 36.0
サービス業	24.1%	41.4%	34.5%	△ 10.3	0.0	△ 24.1	△ 38.7
織物関連	20.0%	10.0%	70.0%	△ 50.0	△ 18.2	△ 40.0	△ 36.4
全業種合計	22.3%	30.1%	47.6%	△ 25.2	△ 10.6	△ 29.1	△ 38.5

全体の売上高DIは、△25.2(前期比14.6ポイント減)と悪化した。業種別にみると卸・小売業で△4.0(前期比4.0ポイント増)と改善したが、建設業で△57.7(前期比33.7ポイント減)、織物関連で△50.0(前期比31.8ポイント減)と悪化した。小雪による除雪作業の減少が影響していると思われる。来期(4月～6月)の全体売上DIは、△29.1(前期比9.4ポイント増)と改善した。業種別にみると、建設業で、△26.9(前期比21.1ポイント増)、サービス業で△24.1(前期比14.6ポイント増)と改善したが、製造業で△38.5(前期比13.5ポイント減)と悪化した。中国の景気減速が影響していると思われる。

2. 採算について

・1月～3月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

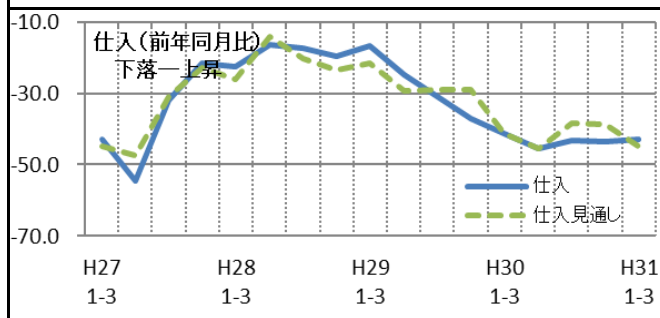
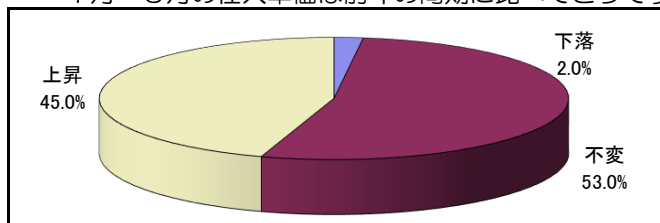


	好転	不変	悪化	D I	前期D I	見通しD I	前期見通しD I
	%	%	%				
建設業	3.8%	46.2%	50.0%	△ 46.2	△ 28.0	△ 26.9	△ 48.0
製造業	7.7%	53.8%	38.5%	△ 30.8	△ 25.0	△ 30.8	△ 16.6
卸・小売業	20.0%	56.0%	24.0%	△ 4.0	△ 24.0	△ 32.0	△ 32.0
サービス業	17.2%	51.8%	31.0%	△ 13.8	△ 9.7	△ 27.6	△ 29.0
織物関連	10.0%	30.0%	60.0%	△ 50.0	△ 27.3	△ 40.0	△ 36.4
全業種合計	12.6%	49.5%	37.9%	△ 25.2	△ 21.2	△ 30.1	△ 33.6

全体の採算DIは、△25.2(前期比4.0ポイント減)と悪化した。業種別にみると卸・小売業で△4.0(前期比20.0ポイント増)と改善したが、織物関連で△50.0(前期比22.7ポイント減)、建設業で△46.2(前期比18.2ポイント減)と悪化した。来期(4月～6月)の全体の採算DIは、△30.1(前期比3.5ポイント増)と改善した。業種別にみると建設業で△26.9(前期比21.1ポイント増)、サービス業で△27.6(前期比1.4ポイント増)と改善したが、製造業で△30.8(前期比14.2ポイント減)と悪化した。

3. 仕入単価について

・1月～3月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

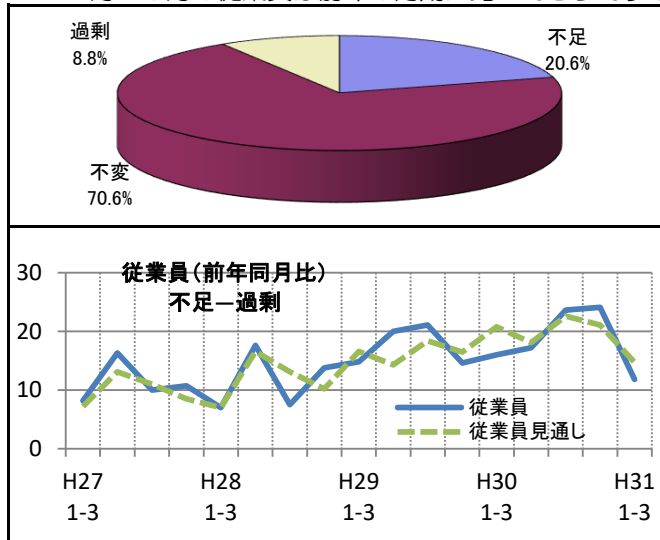


	下落	不変	上昇	D I	前期D I	見通しD I	前期見通しD I
	%	%	%				
建設業	0.0%	46.2%	53.8%	△ 53.8	△ 40.0	△ 57.7	△ 36.0
製造業	7.7%	38.5%	53.8%	△ 46.2	△ 58.3	△ 38.5	△ 50.0
卸・小売業	0.0%	52.0%	48.0%	△ 48.0	△ 36.0	△ 52.0	△ 44.0
サービス業	0.0%	76.9%	23.1%	△ 23.1	△ 42.9	△ 30.8	△ 25.0
織物関連	10.0%	30.0%	60.0%	△ 50.0	△ 54.5	△ 40.0	△ 54.5
全業種合計	2.0%	53.0%	45.0%	△ 43.0	△ 43.5	△ 45.0	△ 38.6

全体の仕入DIは、△43.0(前期比0.5ポイント増)とほぼ横ばい。業種別にみるとサービス業で△23.1(前期比19.8ポイント増)、製造業で△46.2(前期比12.1ポイント増)と上昇した企業が減少したが、建設業で△53.8(前期比13.8ポイント減)、卸・小売業で△48.0(前期比12.0ポイント減)と上昇した企業が増加した。来期(4月～6月)の全体の仕入DIは、△45.0(前期比6.4ポイント減)と上昇した企業が増加した。業種別にみると織物関連で△40.0(前期比14.5ポイント増)、製造業で△38.5(前期比11.5ポイント増)と上昇するとした企業が減少した。建設業で△57.7(前期比21.7ポイント増)と上昇するとした企業が増加した。

4. 従業員について

・1月～3月の従業員は前年の同期に比べてどうですか？



全体の従業員DIは、11.8(前期比12.3ポイント減)と不足感が弱まった。

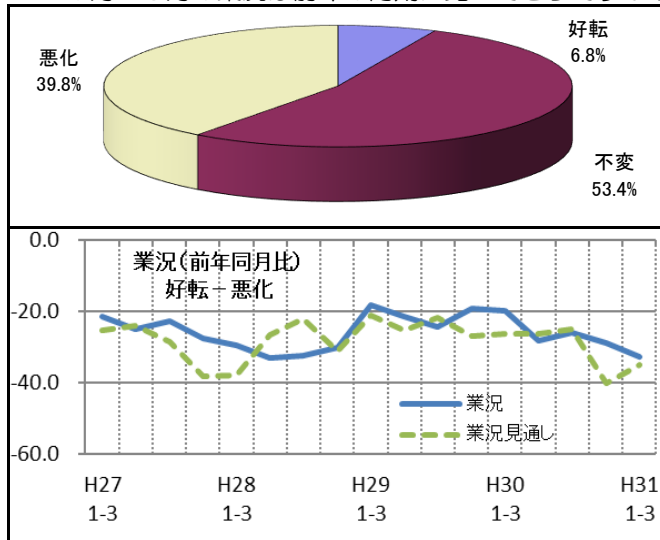
業種別にみるとサービス業で13.8(前期比18.5ポイント減)、製造業で0.0(前期比16.7ポイント減)、卸・小売業で0.0(前期比16.0減)と不足感が弱まった。

来期(4月～6月)の全体の従業員DIは、14.7(前期比6.4ポイント減)と不足感が弱まった。

業種別にみると卸・小売業で0.0(前期比16.0ポイント減)、サービス業で17.2(前期比11.8ポイント減)と不足感が弱まったが、建設業で38.5(前期比6.5ポイント増)と不足感が強まった。

5. 業況について

・1月～3月の業況は前年の同期に比べてどうですか？



全体の業況判断DIは、△33.0(前期比4.1ポイント減)と悪化した。

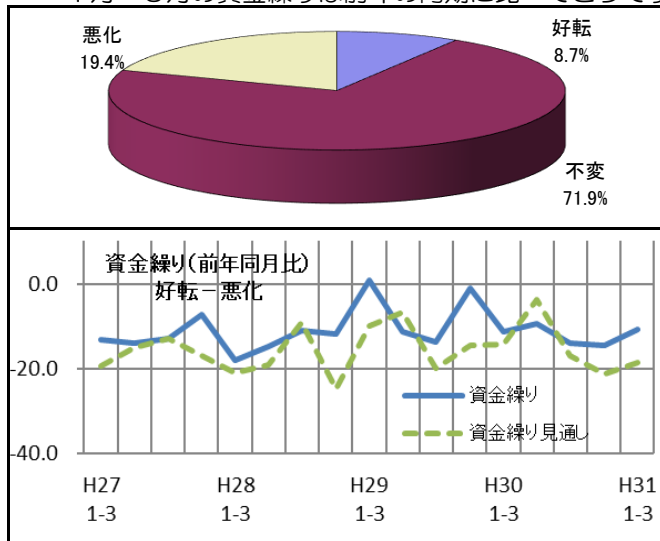
業種別にみると、卸・小売業で△32.0(前期比8.0ポイント増)と改善したが、織物関連で△50.0(前期比13.6ポイント減)、サービス業で△20.7(前期比11.0ポイント減)と悪化した。

来期(4月～6月)の全体の業況DIは、△35.0(前期比5.4ポイント増)と改善した。

業種別にみると建設業で△34.6(前期比13.4ポイント増)と改善した。

6. 資金繰りについて

・1月～3月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？



全体の資金繰りDIは、△10.7(前期比3.7ポイント増)と改善した。

業種別にみると卸・小売業で4.0(前期比16.0ポイント増)、製造業で0.0(前期比8.4ポイント増)と改善したが、建設業で△15.4(前期比11.4ポイント減)と悪化した。

来期(4月～6月)の全体の資金繰りDIは、△18.4(前期比2.8ポイント増)と改善した。

業種別にみると、製造業で△7.7(前期比9.0ポイント増)と改善した。

*円グラフは全業種合計の数値で作成しています。

DI値(景況判断指数) = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)